

川崎市建築物環境配慮制度受付番号 22055

建築物名称	(仮称)ライオンズ武蔵小杉新築工事
建築主	株式会社大京 本店 本店長 末岡 和也
建築物の所在地	川崎市中原区下沼部1959-1
設計者氏名、建築士事務所名	児玉 幸治 株式会社長谷工コーポレーション 一級建築士事務所
工事種別	新築
床面積の合計	5,859.12㎡
用途	共同住宅
構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上6階
工事完了予定年月	令和6年8月
自然エネルギーの利用 (利用を検討した自然エネルギーの種類)	太陽光発電、太陽熱利用
自然エネルギーの利用 (利用を決めた自然エネルギーの種類)	太陽光発電

Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency CASBEE川崎

■使用評価マニュアル: CASBEE-川崎2017年版

使用評価ソフト: CASBEE-川崎2017(v.3.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ライオンズ武蔵小杉 新築工事	階数	地上6F
建設地	神奈川県川崎市中原区下沼部1959-1	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	284 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年8月 予定	評価の実施日	2023年1月20日
敷地面積	2,689 m ²	作成者	(株)長谷工コーポレーション
建築面積	1,504 m ²	確認日	2023年1月20日
延床面積	5,859 m ²	確認者	(株)長谷工コーポレーション

外観パース等
パースの公表を希望される場合は
図を貼り付けてください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.6</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p> <p>環境品質 G</p> <p>環境負荷 L</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>(kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q1 室内環境</p> <p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>LR1 エネルギー</p> <p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR3 敷地外環境</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Q のスコア = 3.2</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア= 3.7</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア= 3.2</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア= 2.7</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LR のスコア = 3.5</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア= 4.2</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア= 3.1</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア= 3.2</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

重点項目についての環境配慮概要		実績重点項目スコア 合計/ 重点項目最高点のスコア合計	重点項目への 貢献点注) (5点満点)
内訳対応項目	各項目について配慮した内容を記述してください。		
緑の保全・回復(G)		Gの平均点	2.8
Q-3 ■ 室外環境(敷地内)対策 1 生物環境の保全と創出 2 まちなみ・景観への配慮 3 3.2 敷地内温熱環境の向上	川崎市景観計画に沿った色彩とした	2.3/4.3	2.6
LR-3 ■ 敷地外環境対策 2 2.2 温熱環境悪化の改善		0.5/0.8	3.0
地球温暖化防止対策の推進(W)		Wの平均点	3.3
Q-1 ■ 室内環境対策 2 2.1 2.1.2 外皮性能 3 3.1 3.1.3 昼光利用設備 3.2 3.2.1 昼光制御	住宅性能表示制度 断熱性能等級4 バルコニー及び、カーテンレールの設置	5.7/7.3	3.9
Q-3 ■ 室外環境(敷地内)対策 1 生物環境の保全と創出 3 3.2 敷地内温熱環境の向上	川崎緑化指針の基準に適合している	1.1/2.3	2.3
LR-1 ■ エネルギー対策 1 建物外皮の熱負荷抑制 2 自然エネルギーの利用 3 設備システムの高効率化 4 効率的運用	住宅性能表示基準の断熱性能等級4 BEI=0.8	4.2/5.0	4.2
LR-2 ■ 資源・マテリアル対策 1 水資源保護 2 非再生性資源の使用量削減 3 3.2 フロン・ハロンの回避	躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用 ノンフロン(A種1H)の断熱材を使用	2.9/4.7	3.1
LR-3 ■ 敷地外環境対策 2 2.2 温熱環境悪化の改善		0.5/0.8	3.0
資源の有効利用による循環型地域社会の形成(R)		Rの平均点	3.0
Q-2 ■ サービス性能対策 2 2.2 部品・部材の耐用年数	空調・給排水配管の主要な用途上位3種の、2種以上にB以上を使用	0.3/0.5	3.1
LR-2 ■ 資源・マテリアル対策 1 水資源保護 2 非再生性資源の使用量削減	躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用	2.3/4.0	2.9
LR-3 ■ 敷地外環境対策 2 2.3 地域インフラへの負荷抑制		0.3/0.4	3.3
ヒートアイランド現象の緩和(H)		Hの平均点	3.2
Q-3 ■ 室外環境(敷地内)対策 1 生物環境の保全と創出 3 3.2 敷地内温熱環境の向上	市緑化指針の基準に適合している	1.1/2.3	2.3
LR-1 ■ エネルギー対策 1 建物外皮の熱負荷抑制 2 自然エネルギーの利用 3 設備システムの高効率化 4 効率的運用	住宅性能表示基準の断熱性能等級4 BEI=0.8	4.2/5.0	4.2
LR-3 ■ 敷地外環境対策 2 2.2 温熱環境悪化の改善		0.5/0.8	3.0

注)重点項目に該当する評価項目の得点(重み係数付)を集計し、当該項目の最高点の合計に対する貢献度を示した点数。

重点項目への貢献点の平均点 **3.1**

ライフサイクルCO2評価対象項目についての環境配慮概要		実績スコア合計/ 最高点のスコア合計	ライフサイクル CO2評価対象 項目への 貢献点注) (5点満点)
内訳対応項目	各項目について配慮した内容を記述してください。		
建設段階			
Q-2 ■ サービス性能対策 2 2.2 2.2.1 躯体材料の耐用年数		0.1/0.1	3.0
修繕・更新・解体段階			
LR-2 ■ 資源・マテリアル対策 2 2.2 既存建築躯体等の継続利用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		0.7/1.2	3.0
運用時のエネルギー			
LR-1 ■ エネルギー対策 1 建物外皮の熱負荷抑制 2 自然エネルギーの利用 3 設備システムの高効率化 4 効率的運用	住宅性能表示基準の断熱性能等級4 BEI=0.8	4.2/5.0	4.2

注)ライフサイクルCO2評価対象項目に該当する評価項目の得点(重み係数付)を集計し、当該項目の最高点の合計に対する貢献度を示した点数。

スコアシート		実施設計段階				建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体	
配慮項目	重点項目				環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点		重み係数
	G	W	R	H							
Q 建築物の環境品質											3.2
Q1 室内環境								0.40		-	3.7
1 音環境							3.0	0.15	3.1	1.00	3.1
1.1 室内騒音レベル							3.0	0.50	3.0	0.50	
1.2 遮音							3.0	0.50	3.3	0.50	
1 開口部遮音性能							3.0	1.00	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能					界壁の壁厚を180mm以上とし、二重壁によりD _r -50を目標値に設定		3.0	-	4.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)							3.0	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)							3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音							-	-	-	-	
2 温熱環境							3.0	0.35	4.0	1.00	3.8
2.1 室温制御							3.0	0.50	4.0	1.00	
1 室温							3.0	0.63	-	-	
2 外皮性能		W			住宅性能表維持等級4		3.0	0.38	4.0	1.00	
3 ゾーン別制御性							3.0	-	-	-	
2.2 湿度制御							3.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式							3.0	0.30	-	-	
3 光・視環境							3.0	0.25	4.0	1.00	3.9
3.1 昼光利用							4.2	0.30	4.0	0.50	
1 昼光率					住居部分・共用部分2.5%以上		5.0	0.60	5.0	0.50	
2 方位別開口							3.0	-	3.0	0.30	
3 昼光利用設備		W					3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策							2.0	0.30	4.0	0.50	
1 昼光制御		W			庇とカーテンにより昼光制御している。		2.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度							3.0	0.15	-	-	
3.4 照明制御							3.0	0.25	-	-	
4 空気質環境							3.6	0.25	3.6	1.00	3.6
4.1 発生源対策							4.0	0.60	4.0	0.63	
1 化学汚染物質					ほぼ全体的にF☆☆☆☆を使用している。		4.0	1.00	4.0	1.00	
4.2 換気							3.0	0.40	3.0	0.38	
1 換気量							3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能							-	-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮							3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理							-	-	-	-	
1 CO ₂ の監視							-	-	-	-	
2 喫煙の制御							-	-	-	-	

Q2 サービス性能					0.30	-	-	3.2	
1 機能性					3.3	0.40	4.2	1.00	4.1
1.1 機能性・使いやすさ					3.0	0.40	5.0	0.60	
1	広さ・収納性						3.0	-	
2	高度情報通信設備対応			1Gbitの通信環境を整備する計画とした。			5.0	1.00	
3	バリアフリー計画				3.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性					3.0	0.30	3.0	0.40	
1	広さ感・景観						3.0	0.50	
2	リフレッシュスペース				3.0	1.00	3.0	0.50	
3	内装計画				4.0	0.30		-	
1.3 維持管理					4.0	0.50		-	
1	維持管理に配慮した設計			維持管理に配慮した内装・外装設計とした。	4.0	0.50		-	
2	維持管理用機能の確保			維持管理用機能確保に配慮した計画とした。	4.0	0.50		-	
2 耐用性・信頼性					3.0	0.30		-	3.0
2.1 耐震・免震・制震・制振					3.0	0.50		-	
1	耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80		-	
2	免震・制震・制振性能				3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数					3.1	0.30		-	
1	躯体材料の耐用年数		R		3.0	0.20		-	
2	外壁仕上げ材の補修必要間隔		R		2.0	0.20		-	
3	主要内装仕上げ材の更新必要間隔		R		2.0	0.10		-	
4	空調換気ダクトの更新必要間隔		R		3.0	0.10		-	
5	空調・給排水配管の更新必要間隔		R		5.0	0.20		-	
6	主要設備機器の更新必要間隔		R		3.0	0.20		-	
2.4 信頼性					3.0	0.20		-	
1	空調・換気設備				3.0	0.20		-	
2	給排水・衛生設備				3.0	0.20		-	
3	電気設備				3.0	0.20		-	
4	機械・配管支持方法				3.0	0.20		-	
5	通信・情報設備				3.0	0.20		-	
3 対応性・更新性					2.8	0.30	2.3	1.00	2.3
3.1 空間のゆとり							1.6	0.50	
1	階高のゆとり						2.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ						1.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり					3.0		3.0	0.50	
3.3 設備の更新性					2.8	1.00		-	
1	空調配管の更新性				3.0	0.20		-	
2	給排水管の更新性				2.0	0.20		-	
3	電気配線の更新性				3.0	0.10		-	
4	通信配線の更新性				3.0	0.10		-	
5	設備機器の更新性				3.0	0.20		-	
6	バックアップスペースの確保				3.0	0.20		-	
Q3 室外環境(敷地内)						0.30		-	2.7
1 生物環境の保全と創出				G	W				2.0
2 まちなみ・景観への配慮				G					3.0
3 地域性・アメニティへの配慮									3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上									
3.2 敷地内温熱環境の向上				G	W				3.0

LR 建築物の環境負荷低減性												3.5	
LR1 エネルギー													4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制				W		H							4.0
2 自然エネルギー利用				W		H							3.0
3 設備システムの高効率化				W		H	[BEQ][BEIm] = 0.80						5.0
4 効率的運用													3.0
集合住宅以外の評価													
4.1 モニタリング				W		H							
4.2 運用管理体制				W		H							
集合住宅の評価													
4.1 モニタリング				W		H							
4.2 運用管理体制				W		H							
LR2 資源・マテリアル													
1 水資源保護				W		R							
1.1 節水													
1.2 雨水利用・雑排水等の利用													
1 雨水利用システム導入の有無													
2 雑排水等利用システム導入の有無													
2 非再生性資源の使用量削減													
2.1 材料使用量の削減				W		R							
2.2 既存建築躯体等の継続使用				W		R							
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用				W		R							
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用				W		R							
2.5 持続可能な森林から産出された木材				W		R							
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み				W		R	躯体+軽鉄+仕上材のディールを採用						
3 汚染物質含有材料の使用回避													
3.1 有害物質を含まない材料の使用							化学物質排出把握管理促進法の対象物質を含有しない建材種別が1つある						
3.2 フロン・ハロンの回避													
1 消火剤				W			ODP=0かつGWPが1以下の発泡剤を用いた断熱材等を使用している						
2 発泡剤(断熱材等)				W									
3 冷媒				W									
LR3 数地外環境													
1 地球温暖化への配慮				W			LCCO2排出率90%						
2 地域環境への配慮													
2.1 大気汚染防止													
2.2 温熱環境悪化の改善				G	W								
2.3 地域インフラへの負荷抑制													
1 雨水排水負荷低減						R							
2 汚水処理負荷抑制						R							
3 交通負荷抑制						R							
4 廃棄物処理負荷抑制						R							
3 周辺環境への配慮													
3.1 騒音・振動・悪臭の防止													
1 騒音													
2 振動													
3 悪臭													
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制													
1 風害の抑制													
2 砂塵の抑制													
3 日照障害の抑制													
3.3 光害の抑制													
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策							広告物照明を行っていない						
2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策													

22055

(仮称)ライオンズ武蔵小杉新築工事

このマンションは分譲住宅環境性能表示の届出を行っています。

建築主は分譲共同住宅環境性能表示を販売広告に掲載した日から15日以内に届け出る
ことになっており、これにより公表しています。



この表示は川崎市の定めた基準に従って、建築主が自らの計画を評価した内容に
基づいています。